「令和6年度割戻金」が火災共済、生命共済(大人・こども)及び長期生命 共済ともに"O(ゼロ)"となった理由は次のとおりです。

金利上昇に伴い、<u>当組合が保有する有価証券の時価評価額に一定のマイナスが生じ、割戻しの対象となる剰余金を上回ったため</u>、厚生労働省の指導方針により、各事業の令和6年度割戻金は0(ゼロ)となりました。

割戻しの対象となる剰余金 (<u>19.4億円の剰余金</u>)



その他有価証券評価差額金 (26億円の評価損)



割戻金なし

この割戻しの対象外となった剰余金は、組合員の利益となる任意積立金として積み立てています。火災共済改定により自然災害の保障を充実することになり、リスク額が増大することから偶発的な損失に対応するための積立金として、また、制度改定やDXの推進に伴うシステム基盤の整備のためのシステム整備積立金として利用させていただきます。

引き続き共済事業等の健全かつ円滑な運営と資産の安全・安定・確実な運用に努めて参りますので、なにとぞご理解のほどをお願い申し上げます。